

沿岸航行中の内航船にテレビを。

— 情報通信審議会委員へ実状報告 —

全日本内航船員の会 松見 準

地デジ完全移行後、船でテレビが映らない

全日本内航船員の会事務局は 5 月 16 日、総務省情報通信審議会で専門委員を務める林尚吾教授（東京海洋大学）を訪ね、地デジ化以降、内航船でテレビが映らなくなっている実状を報告しました。

当会では 2011 年 7 月の地デジ完全移行後、現場船員から届いている「テレビが映らなくなった」という声を重大に受け止め、何度も海事公益団体へ報告、解決を求めてきました。しかし、特に進展は得られない状況にありました。

この度、総務省情報通信審議会の議題にあげていただけるようお願いし、これから具体的な「海上地デジ化対策」が進められることを期待しています。

当会では、3 月はじめには内航総連の職員にも船員の声を届けています。内航総連では、東日本大震災の際に、沿岸海域の内航船の殆どで津波の情報を得ることができていなかった事実を危険視。情報を得られていた内航船は、地デジの視聴できた係船中の船であった事などから、海上でテレビが映らなくなってしまった現在の状態を大きな問題と認識しています。

フェリー、旅客船業界からも「海上地デジ化対策」の要望

島民の生活航路としても利用されているフェリーなど旅客船業界からは、すでに「海上地デジ化対策」に対する深刻な要望が届けられていた事実も分かってきました。関東旅客船協会では航海中の船で実際に地デジ受信調査を実施し、その資料を総務省関東総合通信局に提出しています。

船員の皆さんからの情報協力も求めています

海上では勤務のまっただ中。データを記録し連絡していただく事は難しいと思います。しかし、海上現場の実状は陸からでは分かりません。当会へどんな情報でもお寄せ下さい。どうかご協力を！

右の例のような形式も参考にして下さい。
(1ch でも映れば視聴可にします。そうしないと全て視聴不可になってしまいますので)

内航船地デジ調査マップ

<http://bit.ly/NpMQ9L>

<例>

7/10 0400

35° 34.0'N 140° 49.5'E 犬吠埼沖

天候 bc 傾斜 5°未満 13.9kn't co.217°

地デジ受信可。(or 視聴不可。)

● 一般の方からのご理解、応援も海上船員の励みになります。どうぞ宜しく。